

平成31年1月15日

参加者各位

伊勢神宮崇敬会
神宮奉納弓道大会実行委員会

第1回 伊勢「神宮奉納弓道大会」のご案内

全国弓友の皆様には、ご清祥でご活躍のこととお喜び申し上げます。

この度、全国の弓道人に親しまれてきた伊勢神宮弓道場において、第1回伊勢「神宮奉納弓道大会」を開催いたします。

伊勢神宮弓道場は、神宮・伊勢神宮崇敬会・全日本弓道連盟・各企業など多くの方々の熱意とご尽力により、全国に誇る規模と設備の整った弓道場として、昭和38年に完成いたしました。

伊勢神宮弓道場は、その後「全日本弓道選手権大会(天皇盃・皇后盃)」や「全日本学生弓道王座決定戦」また、「全日本実業団弓道大会」が開催されるなど、多くの弓を志す方々の活躍の場として親しまれてきました。

また全国から企業・大学・高校の弓道部の合宿研修の場としても活用されています。

「一度は、伊勢神宮弓道場で弓を引いてみたい」という全国の弓道人の声を聴き、大会開催の運びとなりました。この機会にぜひご参加いただき、伊勢神宮弓道場に刻まれた歴史と先人の研鑽の息吹を感じていただきたいと思っております。

この大会が、全国の弓道人の交流の場として親しまれ、また研鑽の機会として永く続くことを願っています。

今回初めての大会開催となりますので、申し込み定員を超えた場合は、抽選となりますのでご承知ください。大会要項をご覧ください、お申し込みください。

◎第二地区では大会のご案内のみになりますのでご了承下さい。

◎参加を希望される方は、各自で、大会実行射て員会に直接お申し込みをお願いいたします。 詳細は別記『要項』をご覧ください。

第1回 伊勢「神宮奉納弓道大会」実施要項

1 大会開催の趣旨

伊勢の神宮弓道場は、昭和38年創設以来、全日本弓道選手権大会（天皇盃・皇后盃）・全日本学生弓道王座決定戦・全日本実業団弓道大会など、弓道の最高峰の大会会場として、幾多の歴史を刻んできた。

本大会は、神宮弓道場の的の前に立ち、弓道技能の向上と弓友相互の親睦を図り、弓道の発展に寄与することを目的とする。

- | | |
|---------|---|
| 2 主催 | 伊勢神宮崇敬会 |
| 3 共催 | 三重県弓道連盟 |
| 4 後援 | 神宮司廳
公益財団法人全日本弓道連盟
伊勢商工会議所 伊勢市観光協会 |
| 5 主管 | 神宮奉納弓道大会実行委員会 |
| 6 期日 | 平成31年（2019年）7月6日（土）～ 7月7日（日） |
| 7 会場 | 神宮弓道場 三重県伊勢市宇治中之切町152-1
電話 0596-24-7162（伊勢神宮崇敬会） |
| 8 競技種目 | 近的競技 |
| 9 競技種類 | 個人競技 |
| 10 競技種別 | 有段者の部・称号受有者の部 |
| 11 競技内容 | 予選（奉射）：的中制（坐射・直径36cm霞的）
決勝：的中制（坐射・直径24cm星的） |
| 12 競技日程 | 7月6日（土）
受付 10:00～ 15:00 神宮会館ロビー（1階）
公開練習 10:00～ 14:30 神宮弓道場（近的）
神宮参拝・神楽奉納 15:00～ 16:30 神宮神楽殿
開会式・懇親会 18:00～ 20:30 神宮会館ラウンジ（4階）

7月7日（日）
早朝参拝（希望者） 6:30～ 8:00
矢渡 8:40～
予選（奉射）・決勝 9:00～
閉会式（表彰式） 16:30～ |
| 13 競技方法 | (1) 予選は、各種別とも奉射（一手・坐射）を行う。
(2) 奉射は、4人立2射場で行う。
(3) 奉射は、「審査における行射の要領」により行う。
(4) 決勝は、奉射皆中者による射詰競射（直径24cm星的）にて優勝を決める。的中を逸した場合は、優勝決定以外は遠近競射（直径36cm霞的）により順位を決定する。 |
| 14 表彰等 | (1) 各種別、優勝～5位に賞状・優勝楯・賞品を授与する。
(2) 参加者全員に記念品を贈呈する。 |

- 1 5 参加資格 (1) 初段以上の有段者および称号受有者
*大会の参加種別は、参加申込時のものとする。
(2) 各都道府県弓道連盟（地連）に加盟する会員であること。
(3) 本大会は、大会役員および競技役員も参加できる。
- 1 6 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに大会実施要項による。
- 1 7 参加申込 (1) 別紙「参加申込書（4人まで記載可）」に必要事項を記入し、メールにて次のアドレス宛、提出する。
「jingu_honotaikai@yahoo.co.jp」
(2) メールのはじめの件名は「【代表者名】奉納大会参加申込」とすること。
(3) 締切り 平成31年4月30日（火）送信分までとする。
- 1 8 参加人数 有段者の部・称号者の部を合わせて250人程度
*申込多数の場合は、主催者による抽選で決定する。
(抽選は、「参加申込書」単位で行う)
*参加決定の連絡等は、送信メールへの返信にて行う。
*参加決定者は、返信メールに記載の期日までに参加費等を振り込むこと。
- 1 9 参加費 17,500円（神楽料・神宮会館宿泊費・懇親会費・施設使用料等を含む）
*振込先は、参加決定の返信メールに記載する。
*参加費等振込後の返金を行わない。
*7月7日（土）の昼食(850円)は、参加申込書にて要否を確認する。
- 2 0 その他 (1) 大会での服装は、和服または弓道着とし、受付で配付するゼッケンを右腰前に付けること。(和服の場合は、本座にて肌脱ぎ・襷がけを行う)
(2) 参加者および大会役員は、大会前日に神宮参拝・神楽奉納を行う。
*神宮参拝時の服装は、スーツ・ブレザー（男性はネクタイ着用）または和服・羽織とする。
*弓道着の方は、御垣内（みかきうち）参拝ではなく、御垣内の外からの参拝となります。
(3) 問い合わせは、大会実行委員会事務局まで
【大会事務局】 〒516-0003 三重県伊勢市下野町62-3
浦野 雄二
携帯電話 090-5101-3964
メール yuji_kyudo@yahoo.co.jp
- 2 1 注意事項 (1) 神宮会館の駐車台数に限りがあるため、乗り合わせか、できる限り公共交通機関を利用のこと。
(2) 受付は、必ず本人が行なうこと。
(3) 開会式・懇親会には、原則として全員参加すること。
(4) 第3控で不在の場合は、棄権とみなす。
(5) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入するが、参加者各位においてもスポーツ安全保険に加入することが望ましい。
(6) 参加者は、健康保険証を持参のこと。
- 2 2 映像等の取り扱いについて
個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないよう、十分に配慮すること。権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等を中止すること。
なお、申込書の提出により、次の関係資料の取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
(1) 大会プログラムならびに関係書類への記載（氏名、所属地連、称号、段位）
(2) 大会結果報告として、地連会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページへの掲載（氏名、所属地連、称号、段位、写真、動画）
(3) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。

第1回 伊勢「神宮奉納弓道大会」大会要領

参加者の皆様へ 補足説明資料

1 参加資格について

- (1) 初段以上の有段者および称号受有者とします。
* 広く交流・研鑽の場としたいため幅広く参加を募ります。

2 参加人数について

- (1) 有段者の部・称号者の部を合わせて250人程度とします。
* 参加者の帰宅時間および神宮会館の宿泊限度を考慮しましたので、応募多数の場合は抽選とします。

3 参加費について

- (1) 17,500円については、(参加費・神楽料・神宮会館宿泊費・懇親会費・施設使用料)のすべてを含んでいます。
- (2) 7月7日(日)の昼食(850円)は、参加申込書に記入してください。

4 宿泊・駐車場について

- (1) 宿泊は、神宮会館になります。実行委員会で予約しています。
- (2) 懇親会や早朝参拝など神宮会館の施設を利用しての大会となります。
- (3) 神宮会館は、4～5人程度の相部屋になります。大きな間取部屋は人数が増えます。
- (4) 宿泊部屋割りは、懇親を深めていただくため実行委員会で割り振ります。
- (5) 神宮会館の駐車台数に限りがありますので、乗り合わせか、できる限り公共機関をご利用ください。

5 神楽奉納・御垣内参拝について

- (1) 参加者は、7月6日午後3時から神楽殿で神楽奉納の後、内宮正殿にての御垣内正式参拝を行います。
- (2) 神宮参拝時の服装は、スーツ・ブレザー(男性はネクタイ着用)または和服・羽織とします。女性の方は、男性の服装に準じてください。
* 弓道着の方は、御垣内の外からの参拝となります。

問い合わせは、 【大会事務局】 〒516-0003 三重県伊勢市下野町6-2-3
浦野 雄二

携帯電話 090-5101-3964
メール yuji_kvudo@yahoo.co.jp